モデル事業事例調査の流れ

（東京地域事務局のものを参考に）

受付（○月○日）

地域代表が事例受理の判断.

↓

解剖実施（○月○日）

病理医，法医，臨床立会医が解剖実施。協議の上，解剖結果報告書案を作成.

↓

3～4週間

「解剖結果報告書案」作成

期限（○月○日）

↓

10週間

評価担当医による「評価結果報告書案」作成

（期限　○月○日）

第1，第2評価医が診療録，画像等を精査し，評価結果報告書案を作成.

↓

16～20週間

評価委員会開催，審議

期限（○月○日）

病理医，法医，（臨床立会医），第1，第2評価医，外科系委員，内科系委員，総合調整医，病院側弁護士，患者側弁護士が事例の審議を行う.評価委員会は1～2回程度を予定.

↓

20週間

「解剖結果報告書」，「評価結果報告書」作成

期限（○月○日）

↓

6ヶ月

遺族，医療機関への説明会

期限（○月○日）

第1評価医，委員長，総合調整医による説明会

参考：東京地域「病理・法医連絡会」資料